



公明党
三上 裕久
議員

インターネットを利用したクラウドファンディングについて

質問 クラウドファンディングとは、賛同するアイデアやプロジェクトに対して不特定多数の方から寄付を募り、インターネットを利用して資金調達を行う仕組みであるが、この手法を使って滝川のアアイデアやプロジェクトなどの事業に対し賛同された方に寄付をお願いし、資金の調達を図るべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 このような取り組みは、インターネット上での社会貢献に参加したいと答える人が58%に上っていることから、可能性はあると考えています。

今後、世代間の認知度等を考慮しながら検討していきます。

消費者教育の推進について

質問 近年、インターネット社会の進展などにより高齢者や子どもたちの相談件数や被害が増加傾向

にある。消費者の被害防止と消費生活の安定向上をより一層図るべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 滝川消費者協会による消費生活相談、出前講座、啓発活動などを実施しており、滝川西高校や滝川第一小学校においても契約等に関する出前講座を実施するなど、子どもの時からの消費者教育を継続し、学校では副教材の活用も積極的に行っています。

また、今後においては、時機を見て、消費者教育の推進計画を立てることを検討していきます。

域学連携について

質問 近年、大学生が地域に入り、地域の課題解決や地域づくりなどに取り組む事例が増えている。この取り組みを通して地域おこしの更なる推進を図るべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 これまでも國學院大學北海道短期大学の学生や高校生との連携で、様々なまちづくりを推進してきました。今後においても、学校との連携を深め、相乗効果を高めることで、まちづくりを進めていきます。



市民クラブ
窪之内美知代
議員

「日本で最も美しい村」江部乙協議会への継続的支援を

質問 江部乙の地域団体が構成した「協議会」の活動は、江部乙振興や滝川のまちづくりに大きな力を発揮すると考えるが、継続的な資金支援と活動支援について市長の考えを伺う。

答弁 今後、「協議会」が中心となり、江部乙地区の美しい景観や環境・文化を将来にわたって守り、これらを活かした地域の活性化を図る活動に期待しています。市としても、市長としても、必要に応じて支援を行っていきます。

中空知定住自立圏共生ビジョンに基づく重点事業について

質問 「共生ビジョン」では具体的事業内容と事業費が列記されているが、新年度から実施予定の重点事業及び懸念される課題は何か伺う。

答弁 具体的には、医療分野にお

いて各自治体病院が電子カルテ等の基盤整備を進め、診療情報共有ネットワークシステムの構築を目指すこと。防災分野では防災訓練の広域実施や広域防災体制整備強化について検討を進めています。

財源が確保されているとはいえず課題はありますが、既存事業を中心に構成されているので、ある程度の財源確保は見込まれます。

地域振興を担う専門部署設置を

質問 本市は滝川市街地、江部乙市街地、東滝川市街地の3つの市街地を中心としたコンパクトシティのまちづくりを掲げているが、各地域の振興には広範囲にわたる課題がある。どのように地域振興を図るのかを考える専門部署の設置について、見解を伺う。

答弁 地域振興はオール滝川・オール市役所で行うため、担当セクションは必要ないと考えています。総合計画の推進ということでは、市長・副市長のブレーンである企画課が要ですが、各部署が情報を共有し、横の連絡をしつかりしていくことで地域振興につながる行動ができるかと考えています。